

教育委員会 10 月定例会会議録

平成 26 年 10 月 21 日（火曜日）

9 時 00 分から 10 時 20 分

創遊館会議室

出席委員 1 番 小林道和 委員長
2 番 児珠孝童 委員長職務代理者
3 番 鈴木良子 委員
4 番 五十嵐義一 委員

職務のため出席した者の職氏名

教育長 安藤昭郎
教育文化課長 松田勝美
主幹 山口義博
主査 佐藤 修
課長補佐 長岡 勉（書記）

1. 開 会

教育文化課長の進行により開会及び小林委員長のあいさつ

2. 会議録署名委員の指名

3 番 鈴木良子委員を指名した。

3. 前回会議録の確認

委員長が 9 月定例会会議録について提案し委員に諮るも全員異議なく承認

4. 教育長の委任事項の報告

(1) 日程的な事項 報告

(2) 当面の日程 報告

委員長 紅白帽子をいただいた佐藤さんはどのような方なのか

課 長 有限会社朝日町ワインの専務から紹介いただいた方で以前帽子などの製造を行っていた方です。

委員長 11 月 1 日の町制 60 周年記念式典の内容はどのようなものか。

課 長 開式前に各小学校から催しをしていただく。はじめに宮宿小学校の豊年太鼓、2 番目に大谷小学校の鼓笛隊、最後に西五百川小学校の群読と合唱を行った後に記念式典を行う。

5. 報告事項

(1) 平成 26 年度 西村山中学校新人総合体育大会成績について

主 幹 別紙により今年度の成績を報告

(2) 第31回アップル町民駅伝競走大会結果について

主 査 別紙により今年度の成績を報告

委員長 今回の区間新記録者は多いのか。

主 査 例年多くても4, 5人程度である。マラソンクラブの指導や、当日のコンディションが良かったのではと思われる。

(3) 「第17回ひめさゆり俳句大会」入選結果について

補 佐 別紙により今年度の入賞者、入賞作品を報告

(4) 朝日町教育委員会指定研究1年次 公開授業研究会について

主 幹 別紙により研究会の内容を報告

委員長 委員の研究会への出席はしないで良いのか。

主 幹 よい

(5) 第50回朝日町芸術文化祭について

主 査 別紙により内容を報告

教育長 朝日中学校の参加が多いことは良いことだが、負担が大きくないか。特別な理由があるのか。

主 査 今年度中学校の取り組みの発表会の意味もあると考える。

(6) 第3回管内教育長会議について

教育長 別紙により内容を報告

委員長 第6次山形県教育振興計画は平成27年度から実施になるのか。

教育長 平成27年度からの計画です。

7. 協議事項

(1) 平成26年度11月定例会を10月27日(木曜日)午前9時30分から創遊館で開催することを確認した。

(2) 意見交換 土曜授業について

委員長 土曜授業については、次の三点が重要と考える。

現在の授業についての検証と土曜日の児童生徒の生活実態調査、各学校の校長先生がどのように考えているのか。

教育長 校長会では消極的である。

主 幹 ゆとり教育では家庭に児童生徒を返すといったが、国の方向性が変わった。実態調査については難しいと考える。学校では消極的であり、学校任せではできない。地域の協力がないと難しい。

委員長 学校5日制になって10年以上になる。リズムを変えるのは難しい。

4番委員 もし実施するのであれば全県一斉にすると良いと考える。

3番委員 例年学力テストの結果について耳にするが、勉強をしていないわけではない。現在の中学3年生は文化祭が終われば意識は変わると思う。

今後学習会など実施していただくと生徒の意識も変わると思う。

4番委員 鹿児島県教育委員会の新聞記事は学校で行う授業なのか。

主 幹 そうです。

4番委員 昔のような全県での成績がわかる実力テストは実施していないのか

3番委員 毎月実力テストは実施している。

主 幹 他市町で実施している実力テストを中学校でも行っている、他校の先生と情報交換をしながら指導している。ひとつのテストに一喜一憂する必要はない。

教育長 朝日中学校の生徒は、これまでの結果を見ると今は良い成績でも正月以降、最後の追い込みが足りないと感じる。

8. その他

2番委員 旧立木小学校の屋根の塗装が完了し大変良くなった。地元はいつ壊されるのかと心配していたが安堵している。施設の使用がもっと増えれば良いと思う。

以上、協議し、10時20分に10月定例会の会議を閉じた。

閉 会

会議録署名委員

委 員 長

調 整 委 員 長 岡 勉